

# 地方自治体における情報システム(生活保護)の標準化等に向けた調査研究業務一式 第1回検討会 議事要旨

日 時：令和4年5月20日(金) 14:00～16:00

場 所：オンライン開催

出席者(敬称略)：

(構成員)

武藏大学社会学部教授 庄司昌彦、福岡県、横浜市、仙台市、柏市、佐世保市、東大阪市、横須賀市、館山市、町田市、三鷹市、中野区、新宿区

(オブザーバー)

北日本コンピューターサービス株式会社、富士通Japan 株式会社、株式会社アイネス、株式会社IJC、株式会社法研、総務省、デジタル庁、厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室、厚生労働省社会・援護局保護課

(事務局)

アビームコンサルティング株式会社

## 【議事次第】

1. 開会

2. 議事

- (1) 出席者紹介
- (2) 令和4年度検討会実施概要の説明
- (3) 令和3年度の検討の振り返り
- (4) 生活保護 標準仕様書に係る協議
- (5) レセプト管理システム 標準仕様書に係る協議
- (6) 医療扶助 オンライン資格確認の要件に係る共有

3. 閉会

## 【配布資料】

資料1 第1回有識者検討会 事務局資料

資料2 生活保護システム等標準化検討会 構成員名簿

資料3 生活保護システム全国意見照会結果反映方法 見直し要件

資料4 レセプト管理システム標準仕様 (機能要件、帳票要件)

## 【議事概要】

<主な意見交換の概要>

■議事(1)について

- 特段意見なし。

- 議事(2)について
- 特段意見なし。

- 議事(3)について
- 特段意見なし。

- 議事(4)について
- 特段意見なし。

- 議事(5)について
- 【健康管理支援機能】

- 配布資料①、P21でオプションとして整理している「生活習慣病重症化予防指導対象候補者一覧」について、当方では健康管理支援事業に力を入れており、事業実施に必要な機能となっている。必須機能として検討してほしい。
  - 意見として承る。なお、健康管理支援機能については、現状、自治体の創意工夫に委ねている部分であり、標準化にあたり何を基準に必須機能とするかについては、今後の意見照会結果等を踏まえ判断する。
  - 自治体規模だけではなく、自治体の取り組み状況・体制によって、各機能に求める要素や重要度が変わってくることは認識しているため、当該観点も踏まえて整理していきたい。

#### 【自治体規模】

- 自治体規模の判断尺度について、福祉事務所数で整理しているとの説明であったが、被保護者数の数が多いか少ないかによって、システム機能への要求が異なる。どちらを判断尺度として用いるのか。
  - 本資料では、福祉事務所数で整理している。このため、福祉事務所を複数抱えている都道府県、政令市等を大規模団体としている。本件については現時点案としているため、今後自治体の意見等を踏まえ、尺度については必要に応じて見直しを行う。
- 自治体規模について、一括処理等、被保護者数の多い自治体にニーズのある機能も存在しているため、福祉事務所数のみで規模の大小を整理することには違和感がある。
  - ご意見のとおり、被保護者数という観点では、大量処理が必要な被保護者数の多い自治体に、一括処理機能のニーズがあると認識している。  
一方で、複数の福祉事務所を束ねる必要がある都道府県・政令市においては、一般自治体とは必要な機能群が変わってくるため、被保護者数とは別の観点として整理が必要である。
  - 機能の必須／オプションを考えるにあたっては、上記観点等を踏まえ、自治体にとって活用しやすい構成にしていきたい。

#### 【回答観点】

- 今回の意見収集における回答については、標準仕様として適切か否かという観点か、それぞれの自治体の運用と照らし合わせて適合するか否かという観点か、いずれの観点で回答すればよいか教えてほしい。
  - 基本的には貴市の実際の運用がどうなっているかという観点で回答してほしい。併せて、業務全体の標準化の観点からの意見もあれば回答してほしい。

#### 【レセプト管理システム】

- レセプト管理システムは生活保護システムとは立ち位置が異なり、医療保険者のレセプト請求に関する事務システムという性格を持つ。したがって、標準仕様検討においては、連携先の社会保険診療報酬支払基金側のルールに適合することを前提に整理してほしい。  
→ 意見として承る。

【費用負担】

- 必須ではなくオプションとして整理される機能を実装する際の費用は自治体負担か。  
→ 国の補助対象については、標準仕様書における機能要件の実装必須／標準オプションの類型に応じて措置するものではなく、標準準拠システム一体として移行費用等を措置する想定である。

■議事(6)について

【オンライン資格確認】

- オンライン資格確認の具体的な仕様について、予算を組む関係上、早めに情報を教えてほしい。  
→ 意見として承る。

■その他

【今後の予定】

- 次回以降の検討会の日程はいつ頃決定するか。  
→ 5月末までに連絡する。

以上